



福岡県立筑紫中央高等学校同窓会機関誌 2003.2.1 発行人 岡 久凱 事務局 大野城市中央1丁目3-18

## 平成15年度 同窓会総会 さらに進化し、充実!!

～ソラリア西鉄ホテルで開催～



平成15年度の総会は、昨年まで使用していましたが「のがみプレジデントホール筑紫」（筑紫野市）が閉館されたことに伴い、西鉄天神駅横の「ソラリア西鉄ホテル」に会場を変更して、7月27日（日）に開催されました。

平成15年度の幹事は高校35回生（昭和58年卒業）で、サブは高校20回生（昭和43年卒業）に務めていただきました。幹事のみなさんの心配りによりまして、思い出に残る素晴らしい総会となりました。

また、卒業生（高校36回生）で、現在、アナウンサーや俳優として活躍されています徳永玲子さんに総会の司会をお願いしました。

## 東京同窓会が盛大に開催される!!

～東京同窓会旗を作成～



東京同窓会が、9月27日（土）に、「明治記念館」において、137名が参加して盛大に開催されました。

平成15年度の幹事は、高校13回生（昭和36年卒業）が務められ、東京同窓会のシンボルとして作成された「筑紫中央高等学校東京同窓会旗」が披露されました。



**平成15年度 同窓会予算**

○収入の部

費目	平成15年度	平成14年度	比較	備考
前年度繰越	635,951	2,736,097	▲2,100,146	
全日制会費	7,500,000	7,500,000	0	@ 500×1,250人×12月
全日制入会金	1,200,000	1,320,000	▲120,000	@3,000× 400人
定時制会費	360,000	342,000	18,000	@ 300× 100人×12月
定時制入会金	120,000	123,000	▲3,000	@3,000× 40人
諸収入	10,000	10,000	0	利息等
<b>計</b>	<b>9,825,951</b>	<b>12,031,097</b>	<b>▲2,205,146</b>	

○支出の部

費目	平成15年度	平成14年度	比較	備考
事務費	100,000	100,000	0	事務用品・消耗品
会議費	500,000	500,000	0	理事会等諸経費
旅費	600,000	600,000	0	理事会・東京支部等出席旅費
渉外費	120,000	150,000	▲30,000	交際、渉外費
慶弔謝恩費	50,000	50,000	0	会員、学校慶弔関係費
通信費	70,000	50,000	20,000	理事会案内通信費
事業費	2,200,000	1,700,000	500,000	総会費、支部活動費、広告費
人件費	150,000	150,000	0	事務員賃金
補助金	4,000,000	4,000,000	0	(財)筑紫中央協会への運営補助等会館修繕費補助
積立金	1,800,000	4,500,000	▲2,700,000	積立金会計への繰り出し(最低限入会金相当額積立予定)
予備費	235,951	231,097	4,854	
<b>計</b>	<b>9,825,951</b>	<b>12,031,097</b>	<b>▲2,205,146</b>	

○積立金予算

平成14年度までの積立	25,702,526円 (平成15年5月現在)
平成15年度積立て予定	1,800,000円
<b>計</b>	<b>27,502,526円</b>

**平成14年度 同窓会決算報告**

○収入の部

費目	予算額	決算額	増減	備考
前年度繰越	2,736,097	2,736,097	0	
全日制会費	7,500,000	7,632,000	132,000	@ 500×1,272人×12月
全日制入会金	1,320,000	1,323,000	3,000	@3,000× 441人
定時制会費	342,000	362,400	20,400	@ 300× 101人×12月
定時制入会金	123,000	102,000	▲21,000	@3,000× 34人
諸収入	10,000	90	▲9,910	利息
<b>計</b>	<b>12,031,097</b>	<b>12,155,587</b>	<b>124,490</b>	

○支出の部

費目	予算額	決算額	残額	備考
事務費	100,000	42,135	57,865	事務用品・消耗品・使用料
会議費	500,000	449,509	50,491	理事会等会議経費
旅費	600,000	530,100	69,900	理事会・東京支部等出席旅費
渉外費	150,000	85,000	65,000	交際、渉外費
慶弔謝恩費	50,000	20,000	30,000	会員、学校慶弔関係費
通信費	50,000	60,690	▲10,690	理事会等案内通信費
事業費	1,700,000	1,682,202	17,798	総会費、支部活動費、広告費
人件費	150,000	150,000	0	事務員賃金
補助金	4,000,000	4,000,000	0	(財)筑紫中央協会への運営補助、部活動指導手当て等補助
積立金	4,500,000	4,500,000	0	積立金会計への繰り出し(入会金分を含む)
予備費	231,097	0	231,097	
<b>計</b>	<b>12,031,097</b>	<b>11,519,636</b>	<b>511,461</b>	

○総収入額 - 総支出額 = 残額

12,155,587円 - 11,519,636円 = 635,951円 (翌年度へ繰越)

○積立金決算

平成13年度までの積立	21,201,205円 (平成14年5月現在)
平成14年度分利息	1,321円
平成14年度分積立	4,500,000円

**計 25,702,526円 (平成15年5月現在)**

伝統の「**体育祭**」と「**宰都祭**」(文化祭)!

〈宰都祭〉

筑紫中央高等学校の「宰都祭」は、先輩達が築いてきた“伸び伸び”で“生き生き”という伝統を受け継ぎ、さらに充実しています。例えばステージの発表では、吹奏楽部、ダンス部、バトンやブレイクダンスの発表にウェーブが起こるなど、ステージと観客席が一体となっており、自由な雰囲気での明るさが会場いっぱいにあふれています。また、放送部による校内放送やバザー・模擬店、各部活や委員会の展示・発表も、相変わらず様々な工夫がなされています。



〈体育祭〉

赤・黄・青・白の4ブロックに分かれて行われる筑紫中央高校の体育祭は、今も“素晴らしい”の一言に集約されます。宰都祭終了後にブロック長が決まり、その後3ヶ月の準備期間を経て、体育祭は行われます。これは、今も昔も変わりません。生徒の主体性を育てることを目的に、体育祭は生徒が中心となって企画立案し、運営するという筑紫中央高校の体育祭は、今も後輩に引き継がれ、より充実しながら、着実に発展しています。



～平成15年度 財団法人筑紫中央協会事業～

- 1 福岡県立筑紫中央高等学校の教育活動に対する援助  
予算の範囲内で、次の援助を行う。
  - (1) 就学奨励費の支給  
(学資の支弁が困難な生徒に月額1万円を支給)
  - (2) 特別学習指導費に係わる援助  
(元旦模試など特別学習の援助)
  - (3) 特別生活指導に係わる援助  
(皆勤賞、部活動等功労者表彰費に援助)
  - (4) 部活動に対する援助  
(用具購入及び部活動の指導を援助)
  - (5) 定時制教育振興の援助  
(給食費の補助及び教具・教材購入費援助)
- 2 (財)筑紫中央協会「みかさ会館」の管理  
～学校及び地域社会への開放～
  - (1) 生徒の学習宿泊訓練及び部活動の合宿所として提供
  - (2) 教職員及び地域住民の研修会議場や福利厚生施設として開放
- 3 校内売店の運営管理(新規)
  - (1) 文具類、パン、清涼飲料水を販売する校内売店を運営管理
- 4 財団法人筑紫中央協会の情報の公開等
  - (1) 財団の業務・財務等に関する資料をインターネットにより公開
  - (2) 同窓会本部・支部情報を発信する(ホームページ)の運営

平成15年度 事業

1. 支部活動助成
2. (財)筑紫中央協会への援助  
→左記参照
3. つくしの(同窓会新聞)の発行(第33号)
4. 在校生への部活動等援助
5. 同窓会入会式の開催

ご案内

平成16年度 筑紫中央高等学校同窓会総会

- 日時 平成16年7月11日(日)  
11時～
- 会場 ソラリア西鉄ホテル8階「彩雲」  
(福岡市中央区天神)
- 当番 高校36回生(昭和59年卒業)
- サブ 高校21回生(昭和44年卒業)

なつかしいあなたに会えるかも!!

部活動紹介コーナー

〈水泳部〉

「九州大会の思い出」

7月20日から22日にかけて、鹿児島県国分市で全国高校総体九州予選がありました。出発日は台風が通過した影響で博多駅は冠水により当初の予定を大きく変更し、ふた組に分かれて出発しました。どうにか鹿児島に到着したものの、大雨洪水警報が出される程のひどい大雨でした。

大会初日、雨は前日に比べ弱くなりましたが、あまり良いコンディションとは言えません。この日の種目は四百メートルレーリレー(背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、クロールの順で百メートルずつ泳ぐ)でした。みんな今までのベストタイムを出そうと必死でしたが、場の雰囲気吞まれ、いつも通りの泳ぎができませんでした。九州大会恐るべし!その日はもうレースがなかったのも、他の人の応援をしっかりとやって、明日のために気持ちを切り替えました。

大会2日目、天候は晴。食事をしっかりと食べ、十分睡眠を摂ってレースに臨みました。この日の種目は四百メートルフリーレーリレーです。昨日の分を取り戻そうと必死に泳ぎましたが、思うように体が動きません。全国の壁はとても厚いなど痛感しました。

この二日間で自分の競技は全て終了したので最終日はこの九州大会の雰囲気を十分に楽しんで、みんなの応援を精一杯しようと思いました。九州大会では、各県から強者達が集まるので新たに学ぶことも沢山あり、はっとさせられることの連続でした。また、春口さんが8月17日から22日に長崎で行われた全国大会に出場したことで、後輩達にも良い刺激になり、水泳部の雰囲気が更に良いものになったと思います。

最後に、九州大会に出場できたのは、学校からの大きな支えがあったからこそだと思います。そのお陰でレースも精一杯でき、九州大会を本当に思い出に残るものにする事ができました。本当にありがとうございました。今後も水泳部は日々努力し力を合わせて頑張っていきます。これからの活躍にご期待ください。今後も皆様の応援よろしくお願ひします。

水泳部キャプテン 杉本資幸



〈手芸部〉

「ファッション甲子園」

全国高校生ファッションデザイン選手権、通称「ファッション甲子園」の一次審査通過の知らせを聞いたのは、幸都祭(文化祭)での手芸部主催のファッションショー準備の真っ只中でした。全国から集まった7,300枚を超えるスタイル画の中の45枚に残ったのです。幸都祭でそのことを報告すると、みんなが「頑張れー!」と応援してくれました。三人一組のチームで制作し始めたものの、みな受験生でメンバーは揃わず、スタイル画通りのイメージに創り上げるのは大変でした。電飾を服の中に仕込み「発電ダイナモ」のタイトルに合うように試行錯誤し続け、一ヶ月、休みの日も学校に出てきてミシンを踏み続けました。

最終審査は満を持して臨みました。青森武道館で私たちと同様に夏休みを返上して頑張ってきた高校生たちが、思い思いの作品をファッションショー型式で発表し、おのおの素晴らしい作品ばかりでした。順位はつけられても出場者は皆仲間意識が高まり、最終日は別れが惜しまれて仕方ありませんでした。私たちは第四位に相当する審査委員長特別賞というお土産を持って帰ることができました。私は将来きつとこの高校三年の夏を遠く思い出すことでしょう。蝉の音が響き渡る被服室で私たちはただひたすら一生懸命だったことを…。

手芸部キャプテン 坂本千代



# 福岡県立 筑紫中央高等学校の 今

## 1. 在籍者数 (平成15年5月1日現在)

課程	学 科 コース	1年		2年		3年		4年		計
		男	女	男	女	男	女	男	女	
全日	普通科	154	249	168	268	154	274			1267
定時	普通科	25	20	23	16	22	15	9	7	137

## 2. 教育方針

校訓「至誠・自立・識見」を掲げ、21世紀を生き抜く力を持ち、人間性豊かで主体的に学ぶ生徒の育成をめざしている。



## 3. 個性を伸ばす教育課程

個々の生徒にあった授業となるように、数学で習熟度別授業が行われており、2・3年生では、多様な進路希望に対応できるよう進路別のクラス編成が行われている。

## 4. 急上昇中の進路実績

進路状況は、大学、短大、専門学校、就職と多様ですが、大学への進学者が多数を占めており、国公立大学への合格者は30名程度、私立大学については地元の大学を中心に関東・関西の有名大学に多数進学している。

## 5. 活発な部活動

勉強と部活動の両立が建学の精神であり、半数以上の生徒が体育系18、文化系16の部に所属し、全国大会に出場した部が多数あるなど、高い目標に向かって活発に活動している。



## 6. 充実の学校行事

生徒会が中心となって企画立案する4月の新入生歓迎行事、6月の宰都祭(文化祭)、7月の夏季クラスマッチ、9月の体育祭、1月の予餞会、3月の春季クラスマッチ、百人一首かるた大会など学校行事は充実しています。

### ⌚ 定時制課程

15歳から50歳までのさまざまな経歴や職業を持つ人が、勉学に励んでおり、修業年限は4年ですが、3年で卒業する道も開かれています。テニス部が全国大会に出場するなど、部活動も頑張っています。進路は多くは就職ですが、4年制大学、短大、専門学校への進学も増えています。

